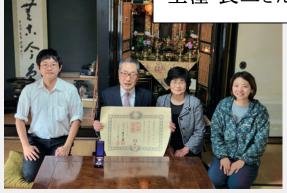
旭日双光章 受章

表具用手漉き和紙 「美栖紙 | を継承

文化財の表具の修復に使用する美栖紙を、南大野にある実家の工房で製作する上窪良二氏(78歳・橿原市)に旭日双光章が贈られました。幼い頃から家業である和紙製造の手伝いを行ってきた上窪氏は、銀行を定年退職後、美栖紙製造に専念し、妻久子さんとともに現在その第一人者となっています。平成30年からは大阪市出身の布谷春香さんを後継者に迎え、次世代へ継承していくため伝統的製作技術を伝授しています。

Washi Paper Production

上窪 良二さん



左から文化庁職員、上窪良二さん、久子さん、布谷さん

仏芸術文化勲章 オフィシエ 地元奈良で数々の作品を撮影

吉野町観光特任大使、つながり住民吉野第0号である映画監督河瀨直美氏に、仏政府から芸術文化勲章オフィシエが授与されました。駐日フランス大使は授章理由を「カンヌ国際映画祭での多数の受賞などフランスと特別な関係を築いた」と説明しました。河瀨監督は昭和44年奈良県生まれ。平成9年「萌の朱雀」でカンヌ映画祭の新人監督賞、19年「殯の森」で審査員特別大賞を受賞。29年には吉野町内で「Vision」を撮影。

Film director

河瀨 直美監督



左から河瀨監督、中井町長、フィリップ・セトン駐日フランス大使

吉野郡町村議会議長会会長に 野木康司議長 就任

令和4年5月17日に開かれた吉野郡町村議会議長会総会において、野木康司議長が同会(野迫川村及び十津川村を除く郡内9町村議会議長による組織)の会長に就任されました。



吉野広域行政組合議会議長に 下中一平議員 就任

令和4年5月31日に開かれた吉野広域行政組合議会臨時会において、下中一平議員が同組合議会(吉野町・川上村・東吉野村で構成)の議長に就任されました。





マイナポイントがもらえます

お好きな キャッシュレス 決済サービスで 使えるよ

マイナンバーカードの 新規取得で

登録で

公金受取口座の 登録で

5,000円分 **%1,2** 7,500円分

健康保険証としての

7.500円分

ポイントの申請期間 令和5年2月末まで

詳しくはマイナポイン ト事業ホームページを ご覧ください。➡



マイナポイント

Q

ご注意 ポイントの対象となるカードの申請期間は9月末まで!

マイナポイントを受け取るには、マイナンバーカードを使って、 マイナポイントの申し込みを行う必要があります。

※1 マイナポイントの申込後、選択したキャッシュレス決済サービスでチャージまたはお 買い物をする必要があります。※2 マイナンバーカードを既に取得した方のうち、マイナ ポイント第1弾の未申込者も含みます。

3つの方法・場所で申込みできます

24時間 申込可能

スマートフォン



マイナポイントアプリを ダウンロード







←アプリ対応のス マホ機種はこちら から確認できます。

パソコン







詳しくはマイナポイント 予約・申込サイトを検索

マイナポイント予約・申込サイト

マイナポイント 手続スポット





- ▶吉野町役場町民税務課
- ▶KDDI(auショップ)
- ▶NTTドコモ(ドコモショッ プ)
- ▶イオングループスーパー
- ▶セブン銀行(ATM)
- ▶ヤマダ電機
- ▶郵便局

- ▶ソフトバンク(ソフトバンク ショップ/ワイモバイルシ ヨップ)
- ▶ローソン(マルチコピー 機)
- ▶ビックカメラグループ(ビ ックカメラ、コジマ、ソフマ ップ)
- ▶みずほ銀行

※一部対応していない店舗もあります。

マイナンバーカードの申請やマイナポイントについて、 詳しくは下記までお問い合わせください。

圖町民税務課 戸籍住民担当 NTT...[(32)3081 IP...[(39)9061 今月号の裏表紙に、マイナンバーカードの休日・夜間窓 □の日程を掲載しています。カードの申請や受取などに ご利用ください。(要予約)

(右から2人目) ●登壇発表した市長らと中井町長

INTERNATIONAL EXPOSITION

2025大阪·関西万博

自治体EXPOフォーラム

官民共創に向けて、町の取組(資源)を企業へPR

5月18日、神戸港から出港した御座船船上で「自治体E XPOフォーラム~大阪・関西万博に向けて~」が開催され



ました。

「海の万博」と称される2025万博の開催に向けて、多様な実証・実装フィールドを持つ自治体と

産学が集う場に中井町長が参加し、「世界が認めた特別な材料を生み出す能力とそれをつなぐ人々のまち」と題してプレゼンテーションを行いました。

「『海』がテーマのフォーラムで、『山』にまつわる『吉野杉の樽』が酒樽として吉野川(紀ノ川)の水運を利用し、大阪の『海(大阪湾)』とつながったように、このフォーラムが新たなつながりに広がることを期待しています。」と参加者に呼びかけました。



SUSTAINABLE COMMUNITIES

吉野の未来のために

総務省馬場地域力創造審議官 視察

持続可能な地域社会の構築に向けて





YOSHINO GATEWAYの屋上にて(左から吉野町黒田参事、 中井町長、総務省馬場審議官、同中原係長、同川上事務官)

6月10日、吉野町における地域活性化に関する事業を視察するため、総務省の馬場竹次郎地域力創造審議官が来町しました。上市のコワーキングスペース&シェアオフィスYOSHINO GATEWAYにおいて、実際にテレワークをしている方と交流した後、ゲストハウス三奇楼(上市)で、関係人口創出のための事業について説明を受けました。また、6月にフルオープンしたばかりの津風呂湖カヌー競技場(平尾)を視察しました。これらの視察を通じて、審議官自らが地域の実情を把握することにより、今後の施策に反映されます。



PUBLISH A BOOK

吉野人の軌跡

吉野を詠み続けた人生

故 岩田まさこ氏の評伝を自費出版

山風に花の万朶のもだえをり (著書本文より)

橋屋で生まれ育ち、吉野を詠み続けた俳人岩田まさこ (大正12年~令和元年)の評伝『惜春の大地~中村汀女を 師と仰いだ吉野人の軌跡~』を執筆した宮川美枝子氏(飯 貝)が5月23日、町長室を訪れ、町長に著書を手渡しました。

宮川氏は吉野町出身で、結婚後県外で暮らし、65歳のとき故郷へUターン。ノンフィクション作品や詩集、エッセイも出され、「広報よしの」にも毎月、文芸コーナーに俳句を投稿してくれています。生前の岩田まさこ氏とは俳句仲間



宮川氏

中井町長

として5年間、親交がありました。吉野の魅力・資源が盛り込まれた岩田作品を埋もれさせたくないとの思いから、膨大な数の俳句を約6年かけてまとめあげ、今回の出版に至りました。宮川氏は「この本が、まさこさんの残した俳句を吉野の文化的な遺産として、次の世代につなげるきっかけになれば」と語っていました。

宮川氏のこの著書は書店での販売はなく、湯川屋[吉野山・TEL(32)3004]の売店、出版元である京阪奈情報教育出版のサイト、Amazonで販売されています。



TOWN OF WOOD

木のまち よしの

^{もり}森林のギャラリーでPR

大阪·天満橋 近畿中国森林管理局



▼丸太の木取りやフローリング材の展



吉野杉(左)と吉野桧(右)の香り体験

5月11日~6月8日の期間、近畿中国森林管理局(大阪市北区)の庁舎1階にある「森林のギャラリー」で、吉野の木材製品や観光パンフレットなどが展示されました。「森を育み、木を使う。吉野材の『色・艶・香り』展」と題して行われたこの展示は、同局が森林・林業等に関する情報提供や普及・啓発の一環として毎年行っているもので、吉野林業・木材関連産業の歩みや木材加工の様子が分かりやすく紹介されました。来訪者は、展示された丸太やフローリング材の質感を確かめたり、吉野杉と吉野桧の香りを楽しんだりしていました。